

2011年7月1日

発行人 東日本大震災対策室室長 司祭 藤原 健久

Tel 075-431-7204 Fax 075-441-4238 E-mail [nskk-kyoto@kvp.biglobe.ne.jp](mailto:nskk-kyoto@kvp.biglobe.ne.jp)

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上 京都教区教務所

献金振込先 郵便振替口座 : 01090-9-8162 口座名 : 日本聖公会京都教区教務所

ゆうちょ銀行以外からの振込の場合 ゆうちょ銀行109(イチゼロキュウ)店 当座預金 008162

振替用紙で送金される場合は、通信欄に「東日本大震災」と明記してください



## 6月28日仙台で活動中の岩本翔太さんの報告です。

今日の仙台は雨が降ったり止んだり晴れたりじめじめした天気でした。今日は仙台市宮城野区岩切ブロック、石巻ブロックに行きました。岩切では民家から家財を運び出す作業を行いました。家の取り壊しを控え、やっと自宅からは大きな家財がすべて出せて心の荷がおりたようで良かったと言っておられました。石巻は石巻地域包括の方から声をいただきタオルなど

の物資を持っていきました。避難所では在宅避難者とは違う問題が多々あり、また新しい課題になりそうですができるだけ協力したいと思います。その後石巻の在宅避難者のところへ下着、寝具類を中心に持って行きました。明日はナザレの家にて物資の整理と物資の新しい保管場所への移動作業を行う予定です。写真は避難所の中です。6/28 現在周りの住民中心に大人から子供まで108人避難されているようです。

## 京都教区震災対策室(日立ボランティアセンター)

藤原司祭は長期間滞在されていましたが、6月30日で無事役目を終えられました。ご苦労様でした。

新宮聖公会の信徒が2度目のボランティア奉仕で6月20日から6月25日まで滞在されました。

奈良キリスト教会の信徒が3度目のボランティア奉仕で6月20日から6月25日まで滞在されました。

京都聖マリア教会の信徒が6月24日から6月26日まで滞在されました。

黒田裕司祭は6月25日から6月30日まで現地に滞在されました。

出口崇執事は6月27日から6月30日まで現地に3度目の滞在をされました。

## 藤原司祭から6月29日のたより

日立ボランティアセンターとしての、実質的な最後の活動日です。

6名のメンバーが、いわき市ボランティアセンターを通して、作業をしました。被災したお店の中に入り込んだ土砂やがれきを取り除く作業でした。きつい腐敗臭や大量のハエで、大変厳しい現場でした。

午後、「日立ボランティアセンター・センター長会議」が開かれました。3教区の担当者(センター長)と日立の牧師である斎藤英樹司祭が集まり、今までの活動の総括と、今後の活動についての協議を行いました。夕方に、「感謝の集い」を行いました。日立の教会の信徒の方々もお招きし、日立の信徒の方が経営しておられるお店で、お食事をとりました。日立の教会には、牧師館の開放、お食事の提供など、物心両面において支えていただきました。日立の教会の皆様のご理解とご協力が無ければ、日立ボランティアセンターの働きはできませんでした。本当に感謝です。